

驚きの隠蔽事実：ノーベル賞学者「ワクチンが変異種を創り出している」

Infowars, by Renee Nal/Rair Foundation

May 23, 2021

「新しい変異種は、ワクチン接種の結果として生まれている。それはあらゆる国に見られるもので、同じことだ。ワクチン接種のカーブは、死亡のカーブに従っている」と Luc Montagnier 教授は言う。

<https://www.infowars.com/posts/bombshell-nobel-prize-winner-reveals-covid-vaccine-is-creating-variants/>

リュック・モンタニエ教授は、疫病学者はそれを知っている、しかしこの現象、「抗体依存強化」Antibody-Dependent-Enhancement (ADE)という現象のことを「黙っている」のだと言った。

フランスのウィルス学者でノーベル受賞学者、Luc Montagnier は、「ウィルスは変異して、変異種 (variants) をつくることは理解されているのだが、その変異種を創り出しているのはワクチン接種なのだ」と主張する。

この 2008 年のノーベル賞受賞者が、この爆弾的コメントを発表したのは、今年早く、Hold-Up Media のピエール・バルネリアスとの、より大きなインタビューの一部としてであった。<https://www.nobelprize.org/prizes/medicine/2008/montagnier/biographical/>

この録画は、アメリカの RAIR Foundation のために、独占的に翻訳されたもので、アジェンダに動かされている左翼体制派にとっては、まったく忌まわしいものだ。

(注、この画面は完全に黒塗り潰しとなっていたが、いま回復した)

昨年 4 月に RAIR で報告されたように、モンタニエ教授は、コロナウィルスは、ある研究所で創られたものだという強力な主張を提出した。その時の彼のコメントは、左翼体制派をあまりにも怒らせたので、彼らは、戦闘的に彼の言明を、信頼できないものだと言おうとした。現在メディアは、有名な科学者たちが、更に詳しい事実を求めたので、コロナウィルスの出所について、立場を変えつつある。

<https://rairfoundation.com/breaking-nobel-prize-winning-scientist-coronavirus-was-leaked-from-a-chinese-laboratory-and-has-hiv-dna-watch/>

<https://rairfoundation.com/facebook-slams-nobel-prize-winning-scientists-finding-on-origin-of-coronavirus-as-false-information/>

<https://rairfoundation.com/media-backpedals-on-covid-lab-leak-theory-after-months-of-smearing-it-as-a-right-wing-conspiracy-theory/>

ワクチンが変異種を創っている

モンタニエ教授は、コロナウィルスのためのワクチン計画のことを、「受け入れられない過ち」だと言った。集団ワクチン接種は、「科学的な間違いでもあり、医学の間違いでもある」と彼は言った。「それは受け入れられない過ちだ。歴史の本が明らかにするようになるだろう。なぜなら、変異種を創り出しているのはワクチン接種だからだ」と、モンタニエ教授は続けた。

このすぐれたウィルス学者は、「抗体は、ワクチンによって創られて存在し」、そのウィルスに「別の解決を見つける」ように強制する、でないと死んでしまうからだ。これが変異種が創られる過程だ。「ワクチン接種の結果として、そこに出来たものが変異種なのだ。」

抗体に依存する強化

モンタニエ教授は、疫病学者はちゃんと知っていながら、「抗体依存強化」(ADE)と呼ばれるこの現象のことを「黙っている」のだと言った。ADEのことを述べた論文で、モンタニエ教授が明らかにした懸念は無視された。「科学者たちは、ADEはCOVID-19ワクチンにとって、かなり問題外のものだと言っている」と、3月に、Medpage Todayのある論文は報告した。<https://www.medpagetoday.com/special-reports/exclusives/91648>

モンタニエ教授は、傾向が「それぞれの国で、ワクチン接種のカーブが、死者のカーブに従うように起こっていると説明した。

Vaccine Shedding Causing Miscarriages and...

DON'T SHED ON ME (挿入ビデオ)

いかに、ワクチン・シェディング (接触していないのに起こる病気) が、ワクチンを受けていない女性に、流産や血栓を起こさせているかの、この強力なリポートを見よ。

このノーベル賞学者のポイントは、医学博士の長いリストから European Medical Agency に宛てた、公開書簡に明らかにされた情報によって強調されている。この手紙のある部分は、「世界のあらゆる場所からのメディア報告として、居住者がワクチンを受けてから数日のうちに、診療施設が COVID-19 に襲われる、多くの例がある」と述べた。

<https://doctors4covidethics.medium.com/urgent-open-letter-from-doctors-and-scientists-to-the-european-medicines-agency-regarding-covid-19-f6e17c311595>

今月早くに、RAIR が、フランスのウイルス学者 Christine Rouzioux による声明を報告した。 <https://rairfoundation.com/exposed-virologist-reveals-that-new-covid-cases-appearing-in-vaccinated-patients-in-french-nursing-homes-video/>

「…新しい症例の増加が、看護施設の、ワクチンを受けた患者に起こっている…モンペリエ、サルト、リームス、モーゼルなど。」

モンタニエ教授は続けて、ワクチンを受けた後でコロナウイルスに感染した人々について、彼独自の実験をしていると言った。「私は、彼らが、ワクチンに対して抵抗する変異種を創りつつあることを、示して見せよう」と彼は言った。

Evidence of Self-Spreading Vaccines Used for Depopulation (挿入ビデオ)

下に書き起こした対話をご覧ください：——

ワクチン接種が始まった1月以来の、WHO 発表のカーブを見ますと、新しい感染(汚染)を示すカーブが、死亡とともに爆発しています。とくに若い人たちに顕著です。

——そうだ、血栓症などを伴っている。

この集団ワクチン接種計画を、あなたはどう見ますか？ 集団ワクチン接種を、有効で安価な治療と比べてみた場合…

——それは、とてつもない誤りではないだろうか？ 科学的な誤りであるだけでなく、医療の誤りだ。それは受け入れることのできない過ちだ。歴史の本が示すことになるだろう。なぜなら、ワクチン接種こそが、変異種を創り出しているからだ。

——中国のウイルスについても、まず抗体がワクチンによって創られるのだ。ウイルスはどうするかというと、それは死ぬか、別の解決を見つけるかだ。

—新しい変異種がそこにできるが、それはワクチン接種の結果なのだ。あらゆる国にそれを見ることができる。それは同じだ。変異種のカーブが死亡のカーブに添っている。

—私はこれを、しっかり跡付けている。私は、ワクチン接種を受けた後で、コロナになった患者たちのいる施設で、実験を続けている。彼らが、ワクチンに抵抗する変異種（複数）を創り出してところを、あなたに見せよう。

我々はパンデミックの間、ワクチン接種を続けるべきでしょうか？

—それは考えられないことです。

—彼らは黙っているのだ。…多くの人々がこれを知っている。免疫学者たちは知っている。

—感染をより強くするのは、ウィルスの創り出した抗体なのだ。

—それは我々が、Antibody Dependent Enhancement（抗体依存強化）と呼んでいるもので、それは、抗体がある種の感染を有利にするという意味だ。抗体がそのウィルスに取りつく。するとその瞬間から、そこに receptors（受容体）ができる。この抗体を我々は macrophage などに持っている。

—それはウィルスをつつく（poke）が、偶然そうするのでなく、それが抗体とつながっているという事実によるものだ。

—新しい変異種が、ワクチン接種によって抗体に媒介された、選択によって創り出されるのだ、おわかりだろうか？

[Greatchain 訳注]

これは、わかりやすく、説得力のある説明である。「でも、それが正しいかどうか、どうしてわかる？」という人があるかもしれない。しかし、この事実を必死に隠そうとする学界とメディアが（今も）存在するという、にもかかわらず、学界はこれを認めざるをえなくなっているということ——これが、この仮説の真実を証明する。モンタニエ教授の言うとおり、「歴史がそれを明らかにする」だろう。

この事実を無視し、人の命への危険を無視して、集団ワクチン接種を強行しようとする人々の気が知れない。「ワクチン」はいわゆるワクチンでなく、それが「実験的な」ものであることを承知の上で、被験者を志願したのなら問題はない。しかしこの場合そうでなく、ほとんどのワクチン希望者は何も知らない。これだけ大胆なことを敢行した話は、歴史上ないだろう。

もう一つこの話から納得できたのは、例の、ファイザー社元副社長の、ウィルスの親株が勝手に変異して強力になることなどない、という話である。彼は variants などというものはほとんどなく、samiants と書いた方がよいと言った。変異して毒性が強力になるのは、テストもせず、怪しげな「ワクチン接種」をするからだということが、ここで初めて分かった。これはいわば、思い上がった人間への、神の罰といってよいだろう。